

もしもの時に備えて、寸劇で学ぶ

権利ようこそセミナー

入場
無料

認知症などにより判断能力の低下した場合には金融機関での預金払出しや遺産分割協議が困難になったり、悪徳商法の被害にあう恐れがあります。このような場合にご本人の権利を守り、安心した生活を支える制度に成年後見制度があります。今回は寸劇を中心に相続や遺言、成年後見制度について身近な生活の中でも起こりえる事柄を通じ、制度学習と本人意思の尊重について理解を深める機会を作りました。

【日時】 11月11日（水）13：30～15：30

【寸劇の内容】

①相続・遺言編

夫が亡くなり、残された妻が自宅の名義を変更しようと司法書士に相談したところ、夫の姉の承諾も必要だと言われて・・・。
本当にある怖い相続のお話。

②成年後見編

ひとり暮らしの高齢者が意識不明で入院。入院費や家賃は誰が払う？
年金の管理は？猫の面倒は？意外に身近な成年後見制度のお話。

【会場】カルチャープラザEki 多目的ホール（JR栗山駅直結）

【講師】司法書士劇団 リーガルいち座（リーガルサポートさっぽろ）

【申込み】裏面の申込票にて申込みください。

【問合先】保健福祉課高齢者・介護グループ 電話：0123-73-2255

【主催】栗山町（地域包括支援センター）

リーガルサポートさっぽろとは・・・

判断能力が不十分なために、財産侵害を受けたり、人間としての尊厳が損なわれたりすることがないように、法律面や生活面で支援することを目的として司法書士が中心となって設立された団体です。

＜ 参加申込票 ＞

No	フリガナ 氏 名	住 所
1		
2		
3		
4		
5		

質問用紙

相続や遺言、成年後見制度について質問があれば下記に記入して事前提出してください
 ※時間の関係上、すべての質問に答えることができない場合があることをご了承ください

申込先

栗山町保健福祉課高齢者・介護グループ

FAX 0123-73-2266

TEL 0123-73-2255